



横浜市立永野小学校 学校だより

2020年6月30日発行

永野

電話 843-8556

FAX 842-9143

E-mail

y3nagano@edu.city.yokohama.jp

## 新しい生活様式

副校長 谷田部 康代

学校再開後、そろそろ1か月が過ぎますが、お子さんの様子はいかがでしょう。分散登校していたころの緊張もほぐれ、新しい学級にも慣れてきたことと思います。また、学校再開に向けて保護者の皆さまには、マチコミによるアンケートへのご協力、ありがとうございました。7月から始まる給食も、感染症対策をしながら児童は前を向き、話をしないで食べるようにします。教職員も新しい生活様式に合わせてながら、皆様からの声を参考に一丸となって教育活動を進めてまいります。

私はこの4月に永野小学校に異動してまいりました。地下鉄の車窓から見ていた「なかよく かがやきのびゆく子」と学校目標が掲げられている永野小学校に勤務できる幸せを日々感じております。校庭の周りには、地域のサポーターズさんたちが手入れをしてくださっている花々が綺麗に咲いていました。臨時休校中は、飼育委員の代わりに毎日ウサギのショコラ、烏骨鶏、亀の世話をしながら児童の皆さんが登校する日を楽しみに待っていました。

入学式翌日の全校児童登校日、門で自分から挨拶ができる児童の多いことに感心しました。避難訓練では、しっかりと話を聞いている態度が見られました。委員会はまだ始まってませんが、最高学年になった6年生は、学校生活で必要な仕事をそれぞれ担当し進んで活動しています。

「(コロナ禍で) 不安が多いけど、学校は安心できるところだよ。」

「学校には、友達や頼れる先生もいるよ。」

「困ったら上級生のお兄さん、お姉さんに聞いてね。」

これは、6月15日に行われた『1年生を迎える会』で、6年生の代表児童が1年生に向けて話した言葉です。例年だと、6年生が1年生の手をつなぎ校庭へ入場しスタートするのですが、今年度は密集を避けるためテレビ放送による会となりました。それでも、代表児童が1年生をおもいやる言葉や楽しい学校行事についての話を伝え、1年生を温かく迎える会となりました。

素敵な永野小学校の子どもたち、保護者の皆さま、地域の方々とのかかわり合いを大切にしていきたいと思っています。学校と保護者、地域が連携し、充実した教育活動を進められるように努め、「新しい生活様式」の中、子どもたちが「学校は楽しい!」と実感できるよう尽力いたします。よろしく願いいたします。